

資料編

震災対策編	第1部
	第2部
	第3部
	担当表
風水害対策編 本編	第1部
	第2部
	第3部
	担当表
資料編	震災対策編
	風水害対策編

【震災対策編】

1. 地震に関する地域危険度

(1) 根拠条例等

東京都震災対策条例（平成12年12月東京都条例第202号）第12条

第1項 知事は、震災の発生原因及び発生状況、地域の危険度その他震災に関する事項について、科学的、総合的に調査及び研究を行うとともに、防災科学技術の開発に努めなければならない。

第3項 知事は、第一項の調査、研究及び技術の開発の成果を、積極的に震災対策に反映させるとともに、都民に公表しなければならない。

東京都震災対策条例施行規則（平成13年3月東京都規則第52号）第5条

知事は、条例第12条第1項に規定する地震に関する地域の危険度の調査及び研究に係る測定については、おおむね1年ごとに実施しなければならない。

(2) 公表の経緯

第1回調査結果	昭和50(1975)年に区部、昭和55年に多摩地域を公表
第2回調査結果	昭和59(1984)年に区部、昭和62年に多摩地域を公表
第3回調査結果	平成5(1993)年1月に公表
第4回調査結果	平成10(1998)年3月に公表
第5回調査結果	平成14(2002)年12月に公表
第6回調査結果	平成20(2008)年2月に公表
第7回調査結果	平成25(2013)年9月に公表
第8回調査結果	平成30(2018)年2月に公表
第9回調査結果	令和4(2022)年9月に公表

第1部

第2部

第3部

担当表

第1部

第2部

第3部

担当表

震災対策編

資料編

風水害対策編

(3)町丁目危険度一覧表

町丁目名	地盤分類	建物倒壊危険度			火災危険度			災害時 活動困 難係数	総合危険度		
		危険量 (棟/ha)	順位	ランク	危険量 (棟/ha)	順位	ランク		危険量	順位	ランク
赤羽 1 丁目	沖積低地 2	4.91	593	3	0.15	2072	2	0.10	0.52	1435	2
赤羽 2 丁目	沖積低地 3	5.26	525	3	0.18	1893	2	0.10	0.52	1406	2
赤羽 3 丁目	沖積低地 2	4.60	668	3	0.81	678	3	0.17	0.92	699	3
赤羽北 1 丁目	沖積低地 2	4.25	760	3	0.25	1574	2	0.17	0.76	896	3
赤羽北 2 丁目	沖積低地 2	2.42	1485	2	0.10	2464	2	0.13	0.32	2288	2
赤羽北 3 丁目	台地 1	1.04	3229	1	0.02	3778	1	0.11	0.11	3912	1
赤羽台 1 丁目	台地 1	0.07	5001	1	0.00	4902	1	0.09	0.01	5066	1
赤羽台 2 丁目	台地 1	0.08	4981	1	0.00	4649	1	0.11	0.01	5019	1
赤羽台 3 丁目	台地 1	2.97	1182	3	0.57	935	3	0.19	0.67	1038	3
赤羽台 4 丁目	台地 1	0.91	3489	1	0.04	3279	1	0.22	0.21	3029	1
赤羽西 1 丁目	沖積低地 2	3.62	944	3	0.40	1192	3	0.20	0.80	841	3
赤羽西 2 丁目	台地 1	2.69	1333	2	0.79	698	3	0.30	1.04	579	3
赤羽西 3 丁目	台地 1	3.29	1066	3	0.79	694	3	0.32	1.30	394	3
赤羽西 4 丁目	谷底低地 2	5.48	486	3	1.85	286	4	0.26	1.91	188	4
赤羽西 5 丁目	台地 1	0.11	4932	1	0.00	4840	1	0.08	0.01	5037	1
赤羽西 6 丁目	台地 1	1.92	1861	2	0.12	2266	2	0.13	0.26	2664	2
赤羽南 1 丁目	沖積低地 3	3.96	850	3	0.51	1008	3	0.10	0.45	1676	2
赤羽南 2 丁目	沖積低地 2	2.19	1635	2	0.04	3293	1	0.12	0.26	2718	2
岩淵町	沖積低地 3	6.29	357	4	3.80	106	4	0.21	2.12	152	4
浮間 1 丁目	沖積低地 3	1.96	1821	2	0.06	2962	1	0.20	0.41	1861	2
浮間 2 丁目	沖積低地 4	3.29	1056	3	0.13	2181	2	0.17	0.57	1270	2
浮間 3 丁目	沖積低地 3	2.39	1509	2	0.07	2785	2	0.13	0.33	2235	2
浮間 4 丁目	沖積低地 3	1.50	2375	2	0.04	3294	1	0.17	0.27	2622	2
浮間 5 丁目	沖積低地 3	1.03	3241	1	0.01	4177	1	0.09	0.10	4086	1
王子 1 丁目	沖積低地 2	1.10	3098	1	0.01	4208	1	0.15	0.16	3469	1
王子 2 丁目	沖積低地 2	4.10	799	3	0.49	1037	3	0.19	0.89	741	3
王子 3 丁目	沖積低地 3	5.82	425	3	0.43	1127	3	0.13	0.82	823	3
王子 4 丁目	沖積低地 3	7.35	231	4	0.58	917	3	0.09	0.74	919	3
王子 5 丁目	沖積低地 3	2.23	1610	2	0.25	1586	2	0.16	0.40	1899	2
王子 6 丁目	沖積低地 3	0.46	4332	1	0.01	4402	1	0.14	0.07	4359	1

町丁目名	地盤分類	建物倒壊危険度			火災危険度			災害時 活動困難係数	総合危険度		
		危険量 (棟/ha)	順位	ランク	危険量 (棟/ha)	順位	ランク		危険量	順位	ランク
王子本町1丁目	台地1	1.44	2473	2	0.05	3156	1	0.13	0.19	3192	1
王子本町2丁目	台地1	3.65	935	3	0.68	802	3	0.17	0.74	920	3
王子本町3丁目	台地1	0.78	3786	1	0.02	3993	1	0.18	0.14	3649	1
上十条1丁目	台地1	4.34	737	3	1.57	342	4	0.26	1.52	289	4
上十条2丁目	台地1	5.23	532	3	1.91	272	4	0.20	1.45	316	4
上十条3丁目	台地1	3.17	1115	3	0.45	1104	3	0.16	0.58	1250	2
上十条4丁目	台地1	4.01	832	3	1.40	398	3	0.14	0.73	938	3
上十条5丁目	台地1	4.85	611	3	4.88	79	5	0.36	3.47	68	5
上中里1丁目	台地1	3.59	952	3	2.02	256	4	0.30	1.67	239	4
上中里2丁目	沖積低地2	3.01	1165	3	0.95	600	3	0.27	1.07	560	3
上中里3丁目	沖積低地3	11.91	23	5	6.31	49	5	0.20	3.67	60	5
神谷1丁目	沖積低地3	6.38	338	4	1.90	275	4	0.14	1.12	513	3
神谷2丁目	沖積低地3	5.18	544	3	0.61	877	3	0.17	0.96	659	3
神谷3丁目	沖積低地3	4.36	729	3	1.78	296	4	0.19	1.16	484	3
岸町1丁目	沖積低地2	3.12	1131	3	0.17	1944	2	0.16	0.54	1339	2
岸町2丁目	沖積低地2	10.57	53	5	4.89	78	5	0.36	5.52	14	5
桐ヶ丘1丁目	台地1	0.09	4972	1	0.00	4754	1	0.10	0.01	5026	1
桐ヶ丘2丁目	台地1	0.14	4852	1	0.00	4772	1	0.09	0.01	4960	1
栄町	沖積低地2	6.05	399	3	1.76	306	4	0.38	2.96	90	4
志茂1丁目	沖積低地3	7.64	211	4	4.54	85	5	0.17	2.10	155	4
志茂2丁目	沖積低地3	8.73	133	4	4.97	77	5	0.18	2.42	124	4
志茂3丁目	沖積低地4	6.00	406	3	0.99	578	3	0.20	1.41	333	4
志茂4丁目	沖積低地5	8.88	119	4	10.25	19	5	0.30	5.78	13	5
志茂5丁目	沖積低地5	8.44	151	4	9.10	25	5	0.25	4.39	32	5
昭和町1丁目	沖積低地2	5.10	561	3	0.16	2015	2	0.11	0.58	1228	2
昭和町2丁目	沖積低地3	4.49	705	3	0.08	2680	2	0.10	0.46	1625	2
昭和町3丁目	沖積低地3	3.76	897	3	0.09	2533	2	0.07	0.28	2534	2
十条台1丁目	台地1	0.03	5086	1	0.00	5005	1	0.14	0.00	5084	1
十条台2丁目	台地1	0.15	4845	1	0.00	4926	1	0.10	0.01	4930	1
十条仲原1丁目	谷底低地1	4.98	584	3	1.68	319	4	0.21	1.43	328	4
十条仲原2丁目	台地1	3.78	890	3	1.11	509	3	0.18	0.89	740	3

震災対策編

第1部

第2部

第3部

担当表

風水害対策編
本編

第1部

第2部

第3部

担当表

資料編

震災対策編

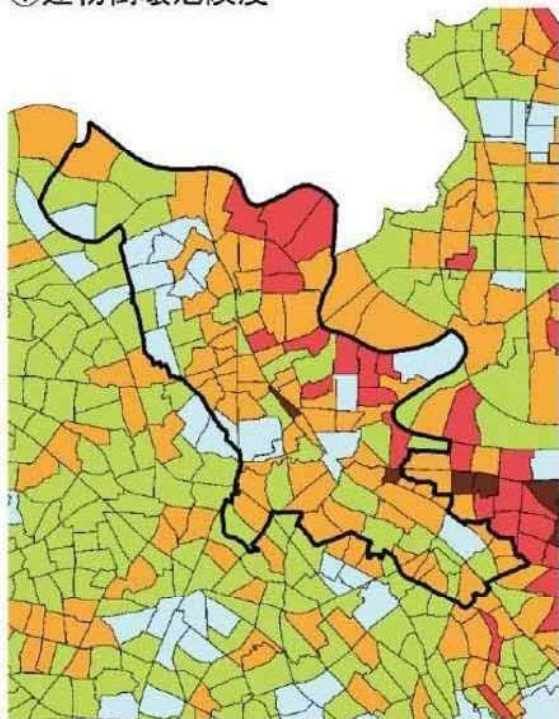
風水害対策編

町丁目名	地盤分類	建物倒壊危険度			火災危険度			災害時 活動困 難係数	総合危険度		
		危険量 (棟/ha)	順位	ランク	危険量 (棟/ha)	順位	ランク		危険量	順位	ランク
十条仲原3丁目	台地1	5.64	451	3	2.10	244	4	0.20	1.51	293	4
十条仲原4丁目	台地1	3.21	1104	3	0.96	595	3	0.35	1.44	321	4
滝野川1丁目	台地1	3.33	1043	3	0.73	754	3	0.20	0.82	821	3
滝野川2丁目	台地1	3.00	1173	3	0.96	593	3	0.25	0.99	629	3
滝野川3丁目	台地1	2.43	1474	2	0.78	711	3	0.19	0.62	1160	3
滝野川4丁目	台地1	3.60	950	3	1.05	543	3	0.24	1.11	523	3
滝野川5丁目	台地1	3.17	1116	3	1.58	340	4	0.27	1.28	408	3
滝野川6丁目	台地1	4.41	718	3	2.34	211	4	0.20	1.34	370	4
滝野川7丁目	台地1	2.28	1570	2	0.06	2958	1	0.09	0.21	3056	1
田端1丁目	谷底低地2	3.32	1045	3	1.44	385	3	0.26	1.24	437	3
田端2丁目	谷底低地2	2.93	1199	2	0.37	1267	2	0.15	0.48	1555	2
田端3丁目	谷底低地2	3.52	976	3	0.26	1564	2	0.13	0.47	1586	2
田端4丁目	谷底低地2	3.34	1039	3	0.16	2000	2	0.10	0.36	2077	2
田端5丁目	台地1	2.40	1500	2	0.43	1128	3	0.17	0.48	1580	2
田端6丁目	台地1	2.12	1688	2	0.31	1403	2	0.16	0.39	1956	2
田端新町1丁目	沖積低地2	4.02	829	3	0.11	2415	2	0.09	0.39	1946	2
田端新町2丁目	沖積低地2	4.03	826	3	0.20	1783	2	0.12	0.50	1472	2
田端新町3丁目	沖積低地2	5.10	562	3	0.19	1816	2	0.11	0.59	1209	2
豊島1丁目	沖積低地3	5.29	518	3	0.29	1455	2	0.09	0.53	1381	2
豊島2丁目	沖積低地3	5.57	466	3	0.69	792	3	0.20	1.26	423	3
豊島3丁目	沖積低地3	8.85	122	4	2.96	147	4	0.34	4.05	43	5
豊島4丁目	沖積低地3	5.22	538	3	1.31	424	3	0.26	1.67	240	4
豊島5丁目	沖積低地4	0.14	4872	1	0.00	4447	1	0.22	0.03	4728	1
豊島6丁目	沖積低地4	9.56	89	4	1.59	339	4	0.14	1.58	270	4
豊島7丁目	沖積低地3	8.52	147	4	3.92	101	4	0.20	2.44	121	4
豊島8丁目	沖積低地3	6.28	358	4	0.99	577	3	0.17	1.25	427	3
中里1丁目	谷底低地2	3.18	1113	3	0.09	2582	2	0.10	0.31	2329	2
中里2丁目	谷底低地2	2.99	1176	3	0.13	2251	2	0.13	0.41	1829	2
中里3丁目	台地1	2.27	1581	2	0.53	978	3	0.24	0.66	1048	3
中十条1丁目	谷底低地1	2.79	1276	2	0.87	640	3	0.19	0.70	997	3
中十条2丁目	台地1	4.24	764	3	2.64	180	4	0.27	1.85	201	4

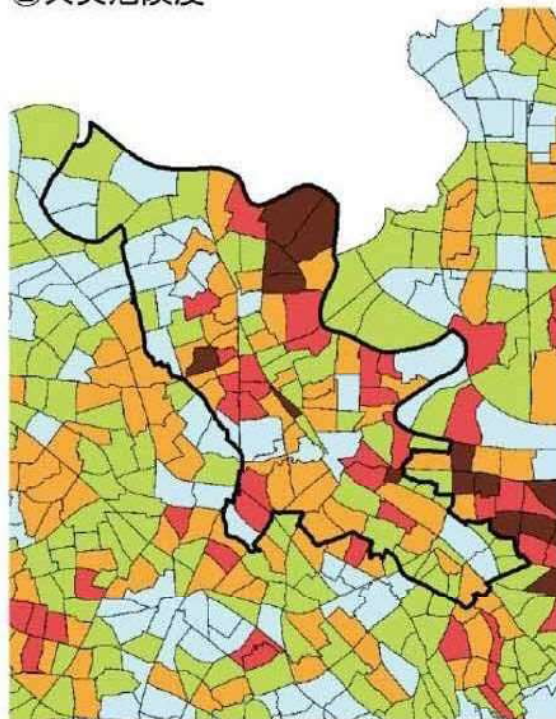
町丁目名	地盤分類	建物倒壊危険度			火災危険度			災害時 活動困 難係数	総合危険度			震災対策編	第1部		
		危険量 (棟/ha)	順位	ランク	危険量 (棟/ha)	順位	ランク		危険量	順位	ランク		第2部		
中十条3丁目	台地1	4.67	655	3	2.36	209	4	0.20	1.40	346	4		第3部		
中十条4丁目	台地1	1.53	2327	2	0.19	1853	2	0.17	0.30	2419	2		担当表		
西が丘1丁目	台地1	2.37	1515	2	0.17	1942	2	0.11	0.29	2478	2				
西が丘2丁目	台地1	2.87	1232	2	0.44	1120	3	0.22	0.72	959	3				
西が丘3丁目	台地1	0.11	4924	1	0.00	4697	1	0.09	0.01	4998	1				
西ヶ原1丁目	台地1	2.40	1497	2	0.32	1382	2	0.19	0.52	1407	2		担当表		
西ヶ原2丁目	台地1	1.37	2585	2	0.09	2562	2	0.28	0.41	1820	2				
西ヶ原3丁目	台地1	3.79	887	3	0.91	617	3	0.22	1.05	576	3				
西ヶ原4丁目	台地1	3.66	929	3	0.90	623	3	0.24	1.12	520	3				
東十条1丁目	沖積低地2	4.60	671	3	0.29	1460	2	0.12	0.58	1227	2		風水害対策編 本編	第1部	
東十条2丁目	沖積低地2	5.13	553	3	0.60	893	3	0.11	0.61	1183	3			担当表	
東十条3丁目	沖積低地2	2.79	1275	2	0.07	2761	2	0.17	0.48	1577	2				
東十条4丁目	沖積低地2	4.84	616	3	0.30	1426	2	0.16	0.81	827	3				
東十条5丁目	沖積低地2	6.55	316	4	1.34	417	3	0.13	0.99	624	3				
東十条6丁目	沖積低地2	3.50	983	3	0.15	2056	2	0.14	0.50	1494	2			担当表	
東田端1丁目	沖積低地2	1.66	2134	2	0.03	3520	1	0.16	0.27	2604	2				
東田端2丁目	沖積低地2	0.87	3586	1	0.01	4316	1	0.10	0.09	4149	1				
堀船1丁目	沖積低地3	6.08	393	3	1.90	274	4	0.22	1.74	220	4				
堀船2丁目	沖積低地3	2.70	1331	2	0.26	1551	2	0.19	0.55	1312	2			担当表	
堀船3丁目	沖積低地3	6.99	265	4	2.48	201	4	0.22	2.10	157	4				
堀船4丁目	沖積低地3	2.78	1281	2	0.09	2548	2	0.34	0.97	644	3				
														資料編	震災対策編
															風水害対策編

2. 北区における地域危険度の分布

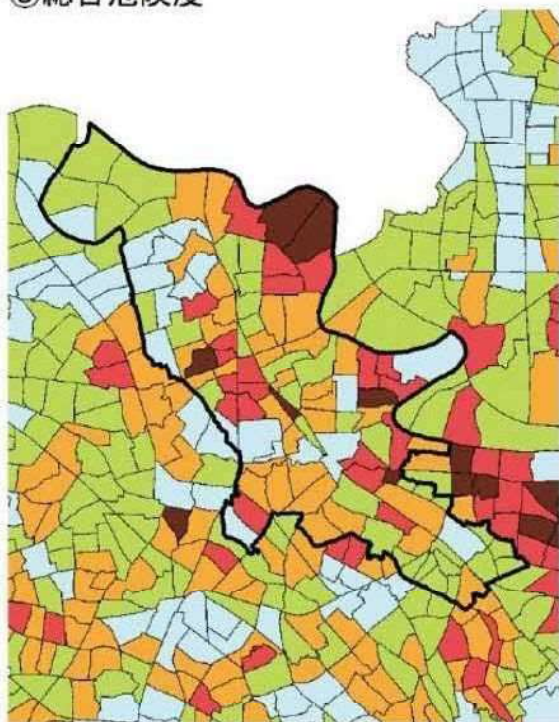
①建物倒壊危険度



②火災危険度



③総合危険度



凡例

市区町村界

町丁目界

建物倒壊危険度

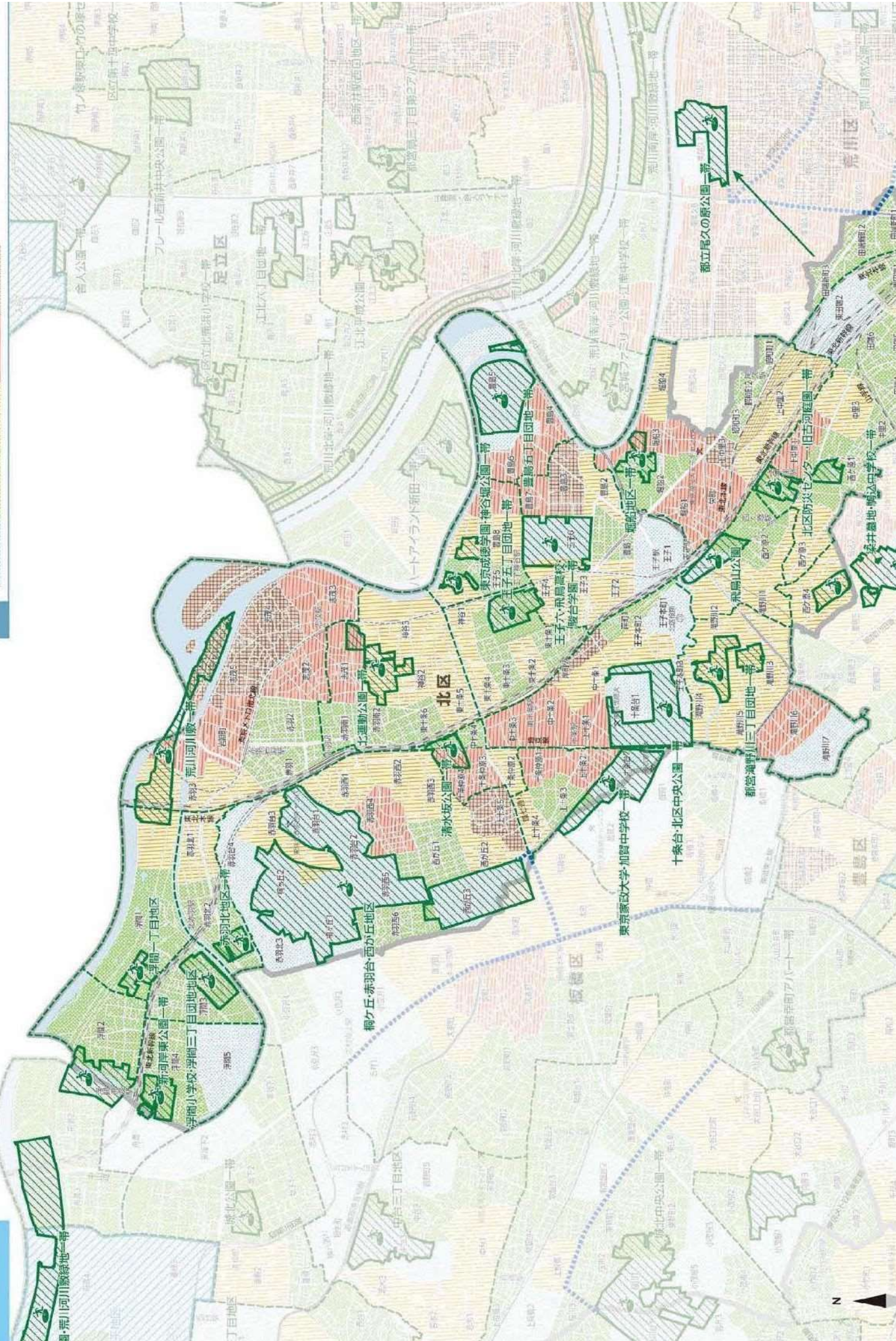
火災危険度

総合危険度

ランク 順位

5	(1－85位)
4	(86－373位)
3	(374－1195位)
2	(1196－2848位)
1	(2849－5192位)

出典：「地震に関する地域危険度測定調査報告書(第9回)」(東京都都市整備局、令和4(2022)年9月より一部抜粋)



4. 軽可搬消防ポンプ配備状況

令和5(2023)年4月現在

	D 1 級	C級
王 子地区	72	8
赤 羽地区	80	11
滝野川地区	66	4
合 計	218台	23台

5. 消防団の現勢

令和5(2023)年4月現在

	定員	分団数	ポンプ台数
王 子	200	8	16
赤 羽	200	7	18
滝野川	210	8	17
合 計	610	23	51

第1部

第2部

第3部

担当表

第1部

第2部

第3部

担当表

震災対策編

風水害対策編

資料編

6. 分団本部所在地及び受持区域

令和5(2023)年4月現在

消防団	分団名	分団本部の所在地	分団受持区域
王 子	1	堀船3-15-1	堀船1～4丁目
	2	豊島7-8	豊島3～8丁目
	3	王子4-18-1	王子3～6丁目
	4	東十条5-1	東十条1～6丁目
	5	中十条2-13-20	中十条1～4丁目、上十条1丁目
	6	上十条5-2-19	十条仲原1～4丁目、十条台2丁目、上十条2～5丁目
	7	岸町2-1	王子本町1～3丁目、岸町1・2丁目、十条台1丁目、飛鳥山公園
	8	王子1-11	豊島1・2丁目、王子1・2丁目(飛鳥山公園除く)
赤 羽	1	西が丘1-5-2	赤羽西2・3・5・6丁目、赤羽西1・4丁目の一部、西が丘1～3丁目
	2	神谷2-14-13	神谷1～3丁目
	3	志茂5-18-17	志茂1～5丁目
	4	赤羽1-24-6	赤羽1丁目、赤羽3丁目の一部、赤羽南1丁目の一部、赤羽南2丁目、赤羽西1・4丁目の一部、赤羽台1・2丁目、赤羽台3丁目の一部
	5	赤羽1-54-3	岩淵町、赤羽2丁目、赤羽南1丁目の一部
	6	赤羽2-6	赤羽北1～3丁目、桐ヶ丘1・2丁目、赤羽台4丁目、赤羽台3丁目の一部、赤羽3丁目の一部
	7	浮間3-34-13	浮間1～5丁目
滝野川	1	滝野川6-19-6	滝野川4～7丁目
	2	滝野川1-23-14	滝野川1～3丁目
	3	西ヶ原1-18-1	西ヶ原1～4丁目
	4	中里1-12-2	中里1～3丁目
	5	田端5-4-1	田端1～6丁目
	6	田端新町2-27-19	東田端1・2丁目、田端新町1～3丁目
	7	昭和町3-3-12	昭和町1～3丁目、上中里2・3丁目、栄町
	8	上中里1-27-7	上中里1丁目

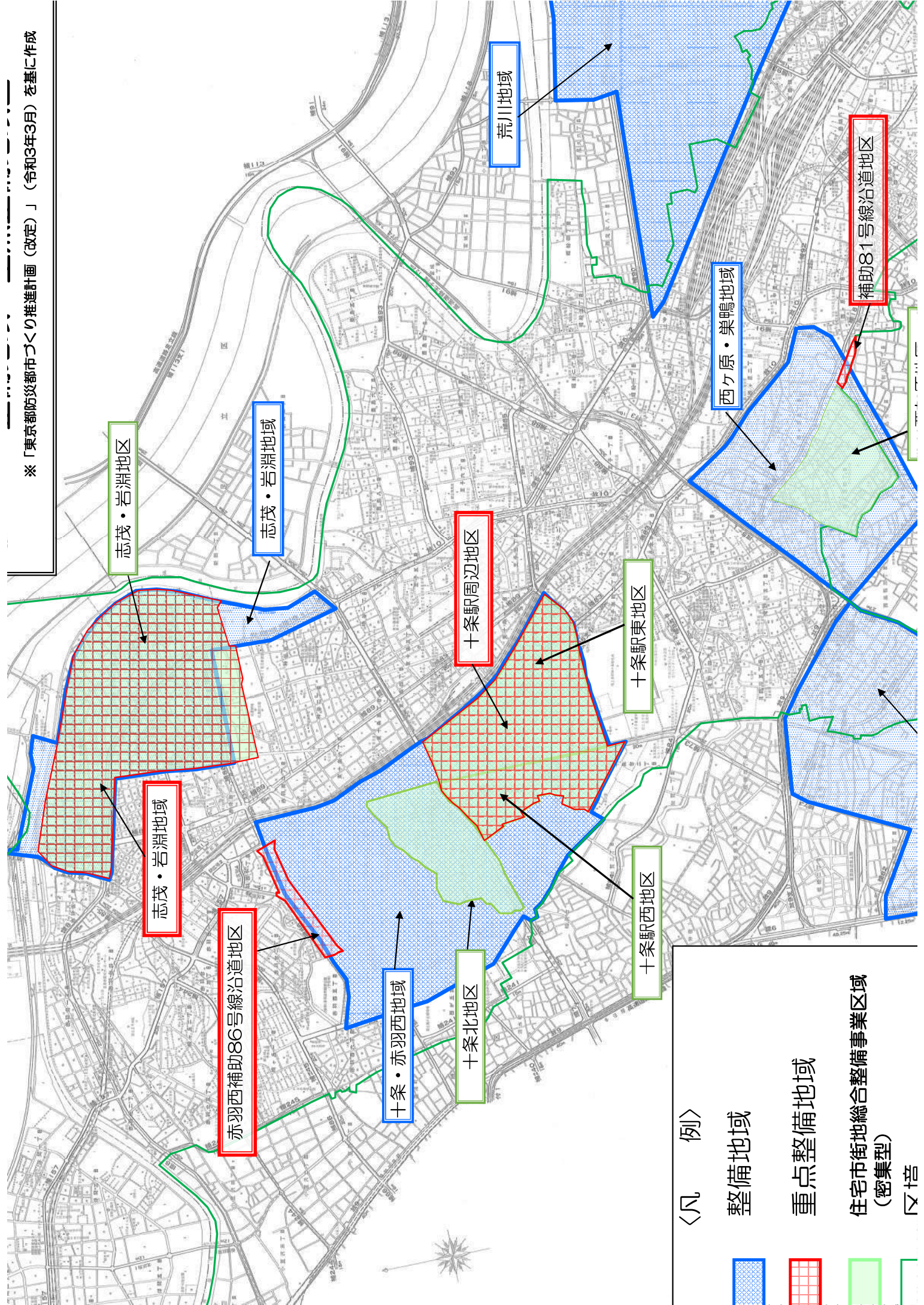
如左



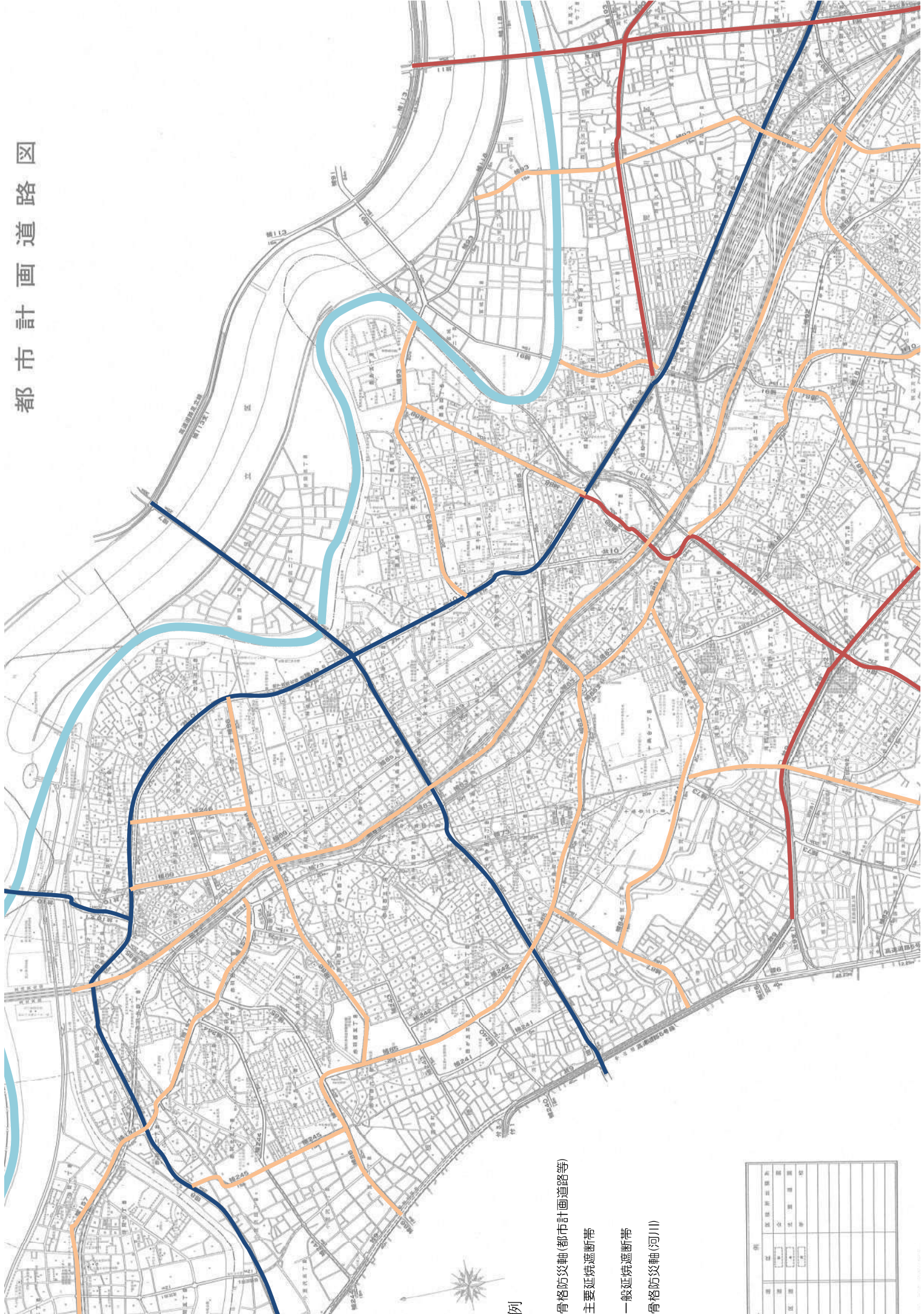
補助81号線沿道地区

十条駅西地区

十条地区



都市計画道路図



例

- 骨格防災軸 (都市計画道路等)
- 主要延焼遮断帯
- 一般延焼遮断帯
- 骨格防災軸 (河川)

種別	名称		備考
	路線	区間	
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第1号線		
	市道第2号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第3号線		
	市道第4号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第5号線		
	市道第6号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第7号線		
	市道第8号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第9号線		
	市道第10号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第11号線		
	市道第12号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第13号線		
	市道第14号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第15号線		
	市道第16号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第17号線		
	市道第18号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第19号線		
	市道第20号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第21号線		
	市道第22号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第23号線		
	市道第24号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第25号線		
	市道第26号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第27号線		
	市道第28号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第29号線		
	市道第30号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第31号線		
	市道第32号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第33号線		
	市道第34号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第35号線		
	市道第36号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第37号線		
	市道第38号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第39号線		
	市道第40号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第41号線		
	市道第42号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第43号線		
	市道第44号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第45号線		
	市道第46号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第47号線		
	市道第48号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第49号線		
	市道第50号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第51号線		
	市道第52号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第53号線		
	市道第54号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第55号線		
	市道第56号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第57号線		
	市道第58号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第59号線		
	市道第60号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第61号線		
	市道第62号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第63号線		
	市道第64号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第65号線		
	市道第66号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第67号線		
	市道第68号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第69号線		
	市道第70号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第71号線		
	市道第72号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第73号線		
	市道第74号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第75号線		
	市道第76号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第77号線		
	市道第78号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第79号線		
	市道第80号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第81号線		
	市道第82号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第83号線		
	市道第84号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第85号線		
	市道第86号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第87号線		
	市道第88号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第89号線		
	市道第90号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第91号線		
	市道第92号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第93号線		
	市道第94号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第95号線		
	市道第96号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第97号線		
	市道第98号線		
骨格防災軸 (都市計画道路等)	市道第99号線		
	市道第100号線		

避難路 (北区)

※ 避難路とは、延焼遮断帯、緊急輸送
都市計画道路（幅員20m以上）、緊急道
物除去路線（都指定のみ）に指定され
道路である。

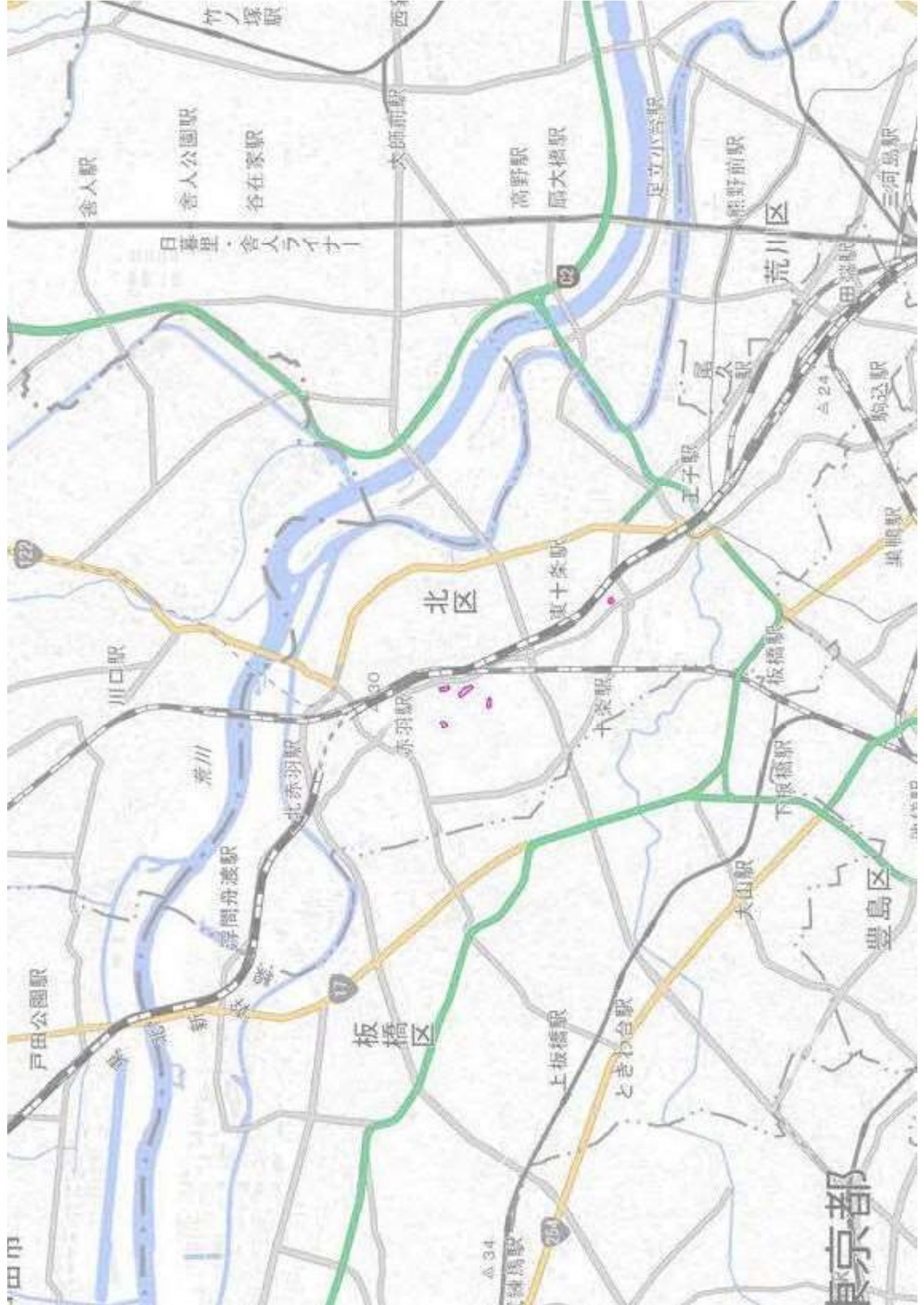


例

避難路

避難路(未整備)

区画	避難路	避難路(未整備)
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
31		
32		
33		
34		
35		
36		
37		
38		
39		
40		
41		
42		
43		
44		
45		
46		
47		
48		
49		
50		
51		
52		
53		
54		
55		
56		
57		
58		
59		
60		
61		
62		
63		
64		
65		
66		
67		
68		
69		
70		
71		
72		
73		
74		
75		
76		
77		
78		
79		
80		
81		
82		
83		
84		
85		
86		
87		
88		
89		
90		
91		
92		
93		
94		
95		
96		
97		
98		
99		
100		



東京都

豊島区

荒川区

北区

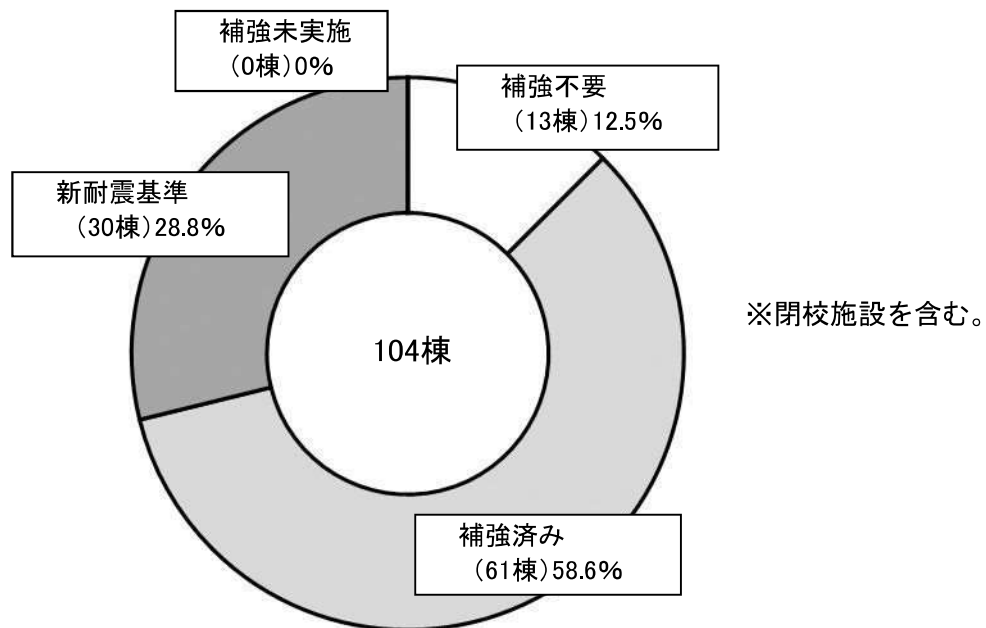
板橋区

荒川

日暮里・舎人ライナー

多摩市

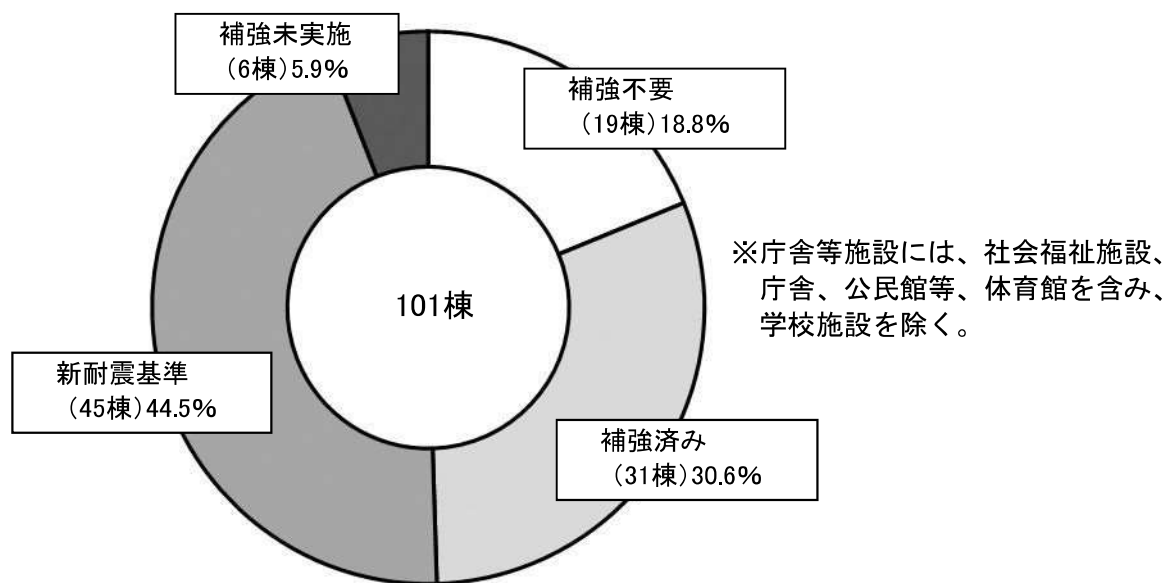
11. 学校施設の耐震化状況



令和4年10月1日現在
(棟単位)[耐震化率100%]

(防災拠点となる公共施設等の耐震化推進状況調査結果より)

12. 庁舎等施設の耐震化状況



令和4年10月1日現在
(棟単位)[耐震化率94.0%]

(防災拠点となる公共施設等の耐震化推進状況調査結果より)

震災対策編	第1部
	第2部
	第3部
	担当表
風水害対策編 本編	第1部
	第2部
	第3部
	担当表
資料編	震災対策編
	風水害対策編

13. 住宅の耐震化の現状

令和2(2020)年度末の推計

単位：戸

	構造	昭和 56(1981)年 以前の住宅	昭和 57(1982)年 以降の住宅	住宅合計	耐震性を 満たす住宅	耐震性が不 十分な住宅	耐震化率 (令和2(2020)年 度末)
		A	B	A+B=C	D		D/C
住宅	木造	17,669	31,528	49,197	36,541	12,656	74.3%
	非木造	32,499	103,614	136,113	122,289	13,824	89.8%
	合計	50,168	135,142	185,310	163,689	21,621	88.3%

令和7(2025)年度末の推計

単位：戸

	住宅総数 A	耐震性を 満たす住宅 B	耐震性が 不十分な住宅	耐震化率 B/A
令和2(2020) 年度末	185,310	163,689	21,621	88.3%
令和7(2025) 年度末	194,010	181,649	12,361	93.6%

※平成30(2018)年度住宅・土地統計調査をもとに東京都の耐震化率の推計方法に準じて算定した推計値。

14. 民間特定建築物の耐震化の現状

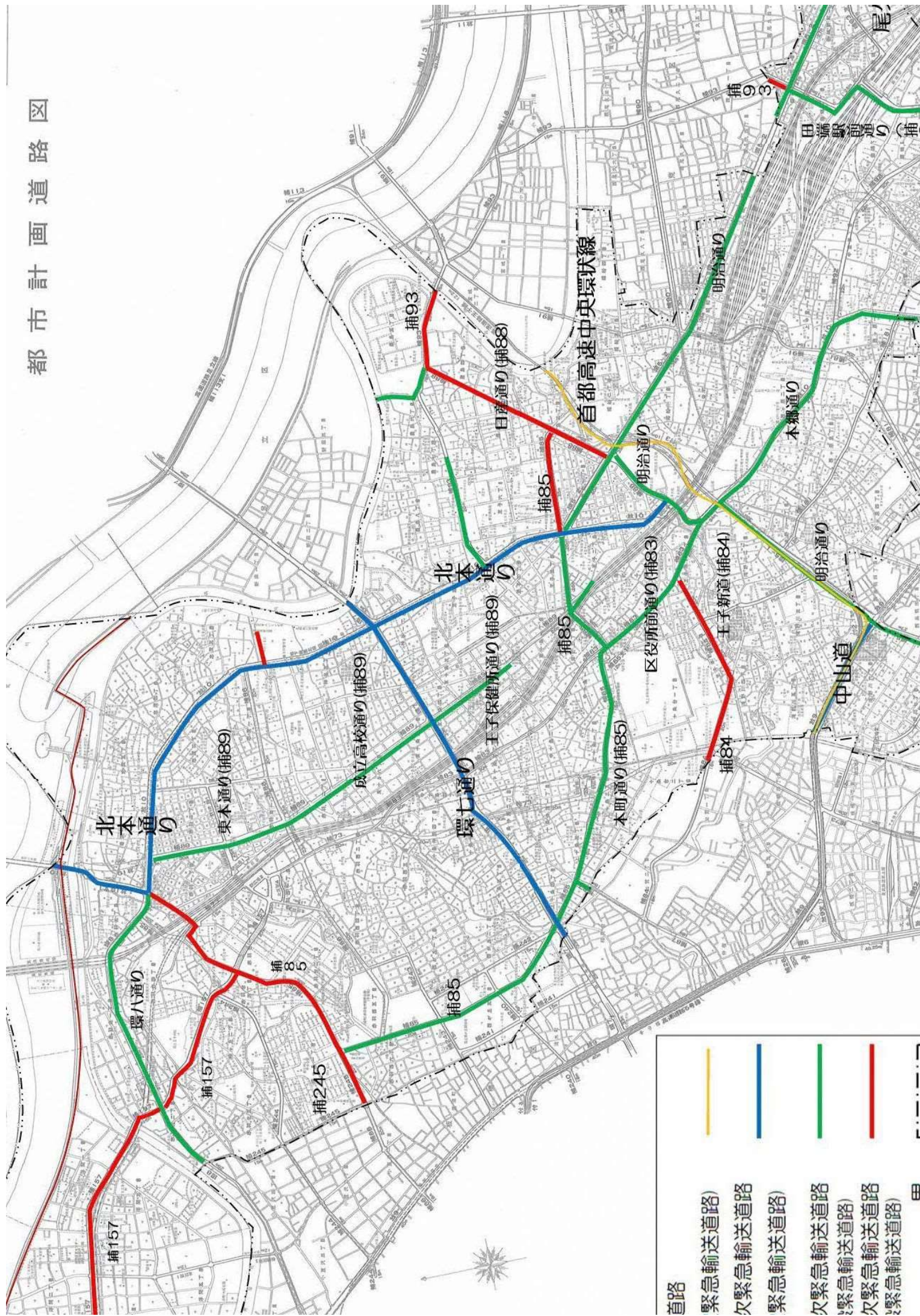
単位：棟

種別	昭和 56(1981) 年以前の 建築物	昭和 57(1982) 年以降の 建築物	民間特定 建築物 合計	耐震性を 満たす 建築物	耐震性が 不十分な 建築物	耐震化率 (令和2(2020)年 度末)
	A	B	A+B=C	D		D/C
地震時に防災活動 の拠点となる建築物 (学校、病院等)	26	47	73	61	12	83.6%
要配慮者 が利用する建築物 (社会福祉施設等)	23	60	83	70	13	84.3%
不特定多数の者 が利用する建築物 (百貨店、ホテル、 劇場等)	27	74	101	87	14	86.1%
その他の建築物 (事務所、工場等)	272	780	1,052	951	101	90.4%
合計	348	961	1,309	1,169	140	89.3%

※平成26(2014)年度の調査をもとに、国の耐震化率の推計方法に準じて算定した推計値。

震災対策編	第1部
	第2部
	第3部
	担当表
風水害対策編	第1部
	第2部
	第3部
	担当表
資料編	震災対策編
	風水害対策編

都市計画道路図



16. 消防水利の現況(北区内)

令和5(2023)年4月現在

区分	個数	区分	個数
公設消火栓	3021	防火水槽 (100 t 以上)	104
工業用消火栓	29	受水槽	77
私設消火栓	26	貯水池・河川	53
防火水槽 (40 t 未満)	21	プール	70
防火水槽 (40 t 以上)	389		

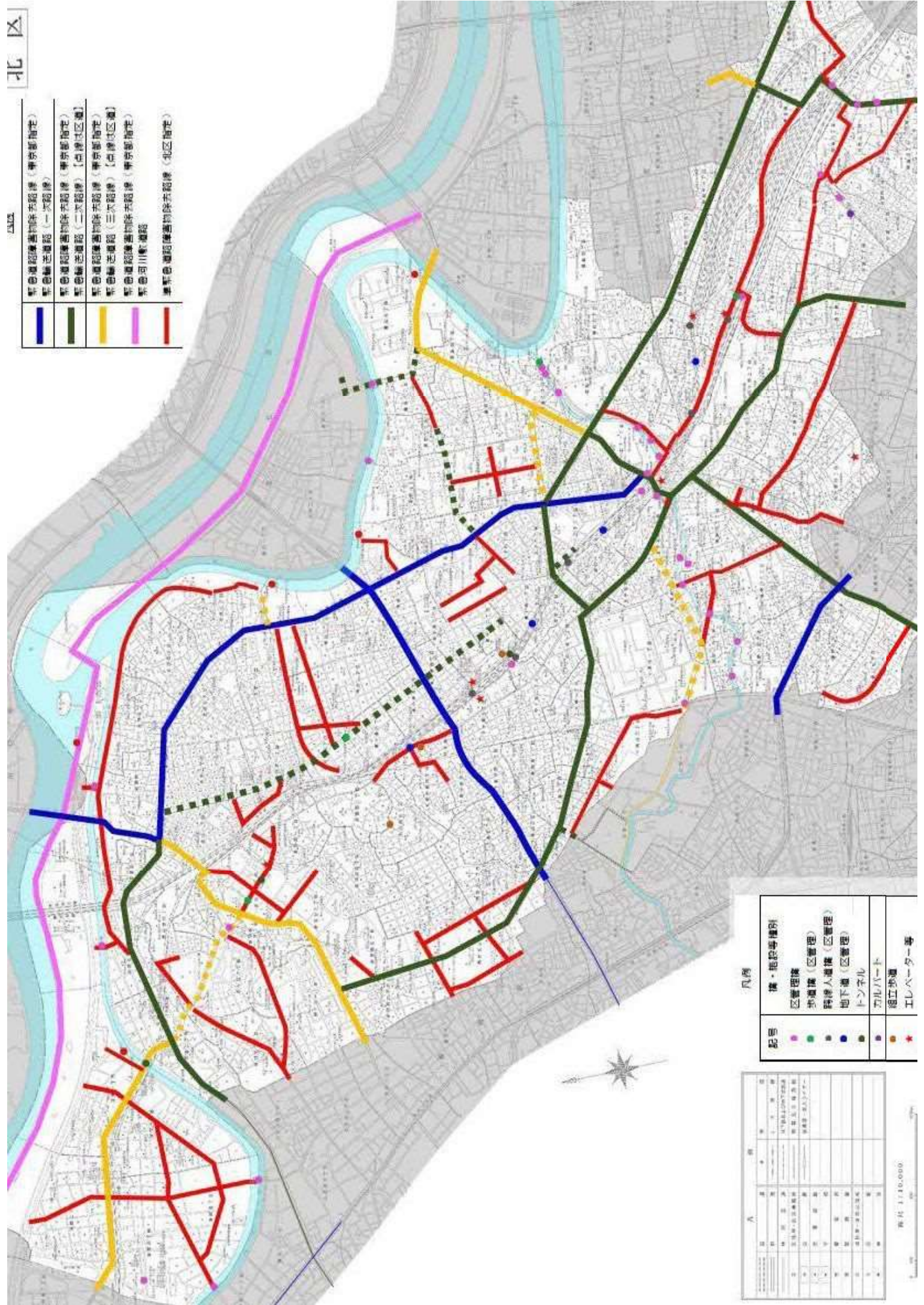
※なお、下水処理水も消防水利として活用されている。

17. 毒物・劇物営業者及び業務上取扱者一覧

令和4(2022)年3月末現在

毒物劇物営業者			特定毒物		毒物劇物業務上取扱者 (要届出)		
製造業	輸入業	販売業	研究者	使用者	電気めつき業	金属熱処理業	運送業
6	9	128	2	1	6	1	2

震災対策編	第1部
	第2部
	第3部
風水害対策編	担当表
	第1部
	第2部
	第3部
資料編	担当表
	震災対策編
	風水害対策編



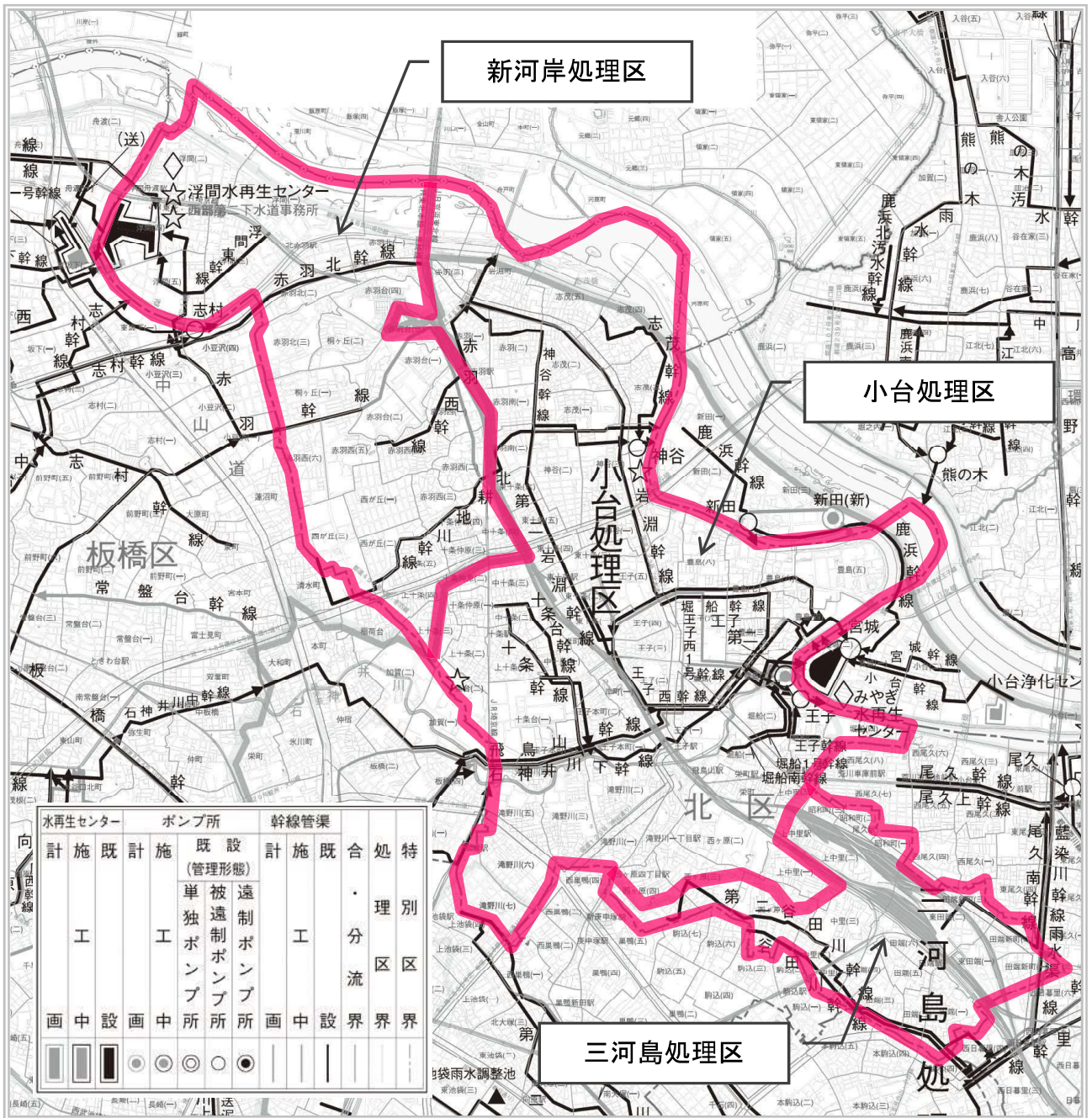
- 紫色線道路通河津支路線 (中央部指定)
- 紫色線道路 (一次路線)
- 紫色線道路通河津支路線 (中央部指定)
- 紫色線道路 (二次路線) 【沿河津区線】
- 紫色線道路通河津支路線 (中央部指定)
- 紫色線道路 (三次路線) 【沿河津区線】
- 紫色線道路通河津支路線 (中央部指定)
- 紫色線道路 (沿河津区線)
- 紫色線道路通河津支路線 (中央部指定)
- 紫色線道路 (沿河津区線)

凡例	凡例
記号	標・施設等種別
●	区管理橋
●	市道橋 (区管理)
●	幹線人道橋 (区管理)
●	地下道 (区管理)
●	トンネル
●	万ルバート
●	組立歩道
●	エレベーター等

区	町	丁目	番	号	地番	用途	面積	所有者	管理者	備考
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21
22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23
24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26
27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27
28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29
30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31
32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32
33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33
34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34
35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35
36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36
37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37
38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38
39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39
40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40
41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41
42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42
43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43
44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44
45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45
46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46
47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47
48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48
49	49	49	49	49	49	49	49	49	49	49
50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50
51	51	51	51	51	51	51	51	51	51	51
52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52
53	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53
54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54
55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55
56	56	56	56	56	56	56	56	56	56	56
57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57
58	58	58	58	58	58	58	58	58	58	58
59	59	59	59	59	59	59	59	59	59	59
60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60
61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61
62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62
63	63	63	63	63	63	63	63	63	63	63
64	64	64	64	64	64	64	64	64	64	64
65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65
66	66	66	66	66	66	66	66	66	66	66
67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67
68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68
69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69
70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70
71	71	71	71	71	71	71	71	71	71	71
72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72
73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73
74	74	74	74	74	74	74	74	74	74	74
75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75
76	76	76	76	76	76	76	76	76	76	76
77	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77
78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78
79	79	79	79	79	79	79	79	79	79	79
80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80
81	81	81	81	81	81	81	81	81	81	81
82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82
83	83	83	83	83	83	83	83	83	83	83
84	84	84	84	84	84	84	84	84	84	84
85	85	85	85	85	85	85	85	85	85	85
86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86
87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87
88	88	88	88	88	88	88	88	88	88	88
89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89
90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90
91	91	91	91	91	91	91	91	91	91	91
92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92
93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93
94	94	94	94	94	94	94	94	94	94	94
95	95	95	95	95	95	95	95	95	95	95
96	96	96	96	96	96	96	96	96	96	96
97	97	97	97	97	97	97	97	97	97	97
98	98	98	98	98	98	98	98	98	98	98
99	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99
100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

19. 対象処理施設配置図

令和5(2023)年4月現在



20. 72時間以上運転可能な非常用発電機を有する区有施設一覧

令和4(2023)年4月現在

No	建物 名称	所在地	事業部	発電機 容量 (三相)	燃料 タンク 容量	発電機が供給する負荷設備	
						関連法令等で 電源供給が定 められた発電 機負荷設備	その他の発電機負荷設備
1	区役所 第一庁舎	王子本町 1-15-22	総務部	200/100V 8kVA	軽油 198ℓ		一般照明・コンセントの一部（事務室）
				200/100V 8kVA	軽油 198ℓ		一般照明・コンセントの一部（事務室）
				200/100V 8kVA	軽油 198ℓ		一般照明・コンセントの一部（事務室） 防災無線（7階防災無線）
				200/100V 8kVA	軽油 198ℓ		一般照明・コンセントの一部（事務室） 防災無線（3階防災無線）
				200/100V 8kVA	軽油 198ℓ		防災無線（2階防災・危機管理課）
2	北区防災 センター	西ヶ原 2-1-6	危機管理室	200V 21KVA	軽油 1595ℓ		シャッター、排気ファン、防災無線、一般照明・コンセントの一部（事務室、大研修室、第二研修室等）、滝野川体育館発電機停止後に起動
3	滝野川 体育館		教育振興部	200V 251KVA	A重油 9300ℓ	消火栓、スプリンクラー、排煙機	体育館、防災センター共用で、防災無線、一般照明・コンセントの一部（事務室、アリーナ、武道場等）、深井戸ポンプ、給排水ポンプ、防災センター事務室空調機、防災センターエレベーター他
4	北区 保健所	東十条 2-7-3	北区保健所	200/100V 35kVA	軽油 950ℓ		1階事務室、2階所長室・事務室・講堂の一般照明・コンセント、共用部分の一般照明及び3階一部一般照明、冷蔵庫・冷凍庫・ふ卵器等コンセント、3階会議室A及び薬品庫のルームエアコン
5	なでしこ 小学校	志茂 1-34-17	教育振興部	単相100/200V 10KVA	軽油 190ℓ	—	職員室、体育館、地域振興室、校庭の一部の照明器具とコンセント
6	稲付 中学校	赤羽西 6-1-4	教育振興部	単相100/200V 10KVA	軽油 190ℓ	—	職員室、体育館、校庭の一部の照明器具とコンセント
7	浮間 中学校	浮間 4-29-32	教育振興部	単相100/200V 10KVA	軽油 190ℓ	—	職員室、体育館、校庭の一部の照明器具とコンセント 子どもティーンズセンター事務室、図書館事務室、受信機、非常放送アンプ、機械警備装置
8	王子第一 小学校	王子 5-14-18	教育振興部	単相100/200V 8KVA	軽油 198ℓ	—	職員室、体育館、校庭の一部の照明器具とコンセント
9	飛鳥 中学校	西ヶ原 3-5-12	教育振興部	単相100/200V 8KVA	軽油 198ℓ	—	職員室、体育館、管理室の一部の照明器具とコンセント

21. 災害時臨時離着陸場候補地

令和5(2023)年5月現在

No	施設名	所在地	確保面積 (㎡)	備考
1	北区立中央公園野球場	北区十条台1-2-1	12,750	野球場
2	北区立十条富士見中学校校庭	北区十条台1-9-33	5,000	小中校庭
3	荒川下流岩淵場外	北区志茂4-19先 荒川河川敷	460	ヘリポート
4	北区立北運動公園	北区神谷2-47-6	7,140	公園
5	北区立赤羽スポーツの森公園	北区赤羽西5-2	7,140	公園
6	北区立赤羽自然観察公園	北区赤羽西5-2-34	6,175	公園
7	新河岸東公園・浮間子どもスポーツ 広場	北区浮間4-27-1	6,175	公園
8	北区立豊島五丁目遊び場	北区豊島5-6-1	1,200	公園
9	国立西が丘サッカー場	北区西が丘3-15	7,140	サッカー場
10	浮間防災ステーション場外離着陸場	北区浮間1地先	460	河川敷
11	新荒川大橋野球場	北区赤羽3-29先	9,000	河川敷 (野球場)

22. ヘリコプター発着場基準及び表示要領

区分		条件	標 準
発着基準	OH-1		
	UH-1H (J) UH-2 (中型機)		
	UH-60JA (中型機)		
	SH-60J (中型機)		
	CH-47J CH-47JA (大型機)		
	EC-225		
	表示要領		<p>1 着 陸 点：着陸点付近のほぼ中央に石灰等で直径4m以上の円を描き、中央にHと記す。</p> <p>2 風向指示器：着陸点付近（着陸点からなるべく離れた地点）に吹き流し、又は旗を立てる</p> <p>(1) 布製</p> <p>(2) 風速25m/秒に耐えられる強度</p>

※令和5年度修正 東京都地域防災計画 震災編[別冊①資料] 資料第2-6-21 ヘリコプター発着場基準及び表示要領（自衛隊）

23. ヘリサイン表示施設一覧

令和5(2023)年4月現在

No	施設名称	表示名称	所在地	所管	整備年度
1	田端中学校	田端中	田端4-17-1	区	H30
2	十条富士見中学校	十条富士見中	十条台1-9-33	区	H23
3	滝野川紅葉中学校	滝野川紅葉中	滝野川5-55-8	区	H25
4	赤羽岩淵中学校	赤羽岩淵中	赤羽2-6-18	区	H25
5	西ヶ原小学校	西ヶ原小	西ヶ原4-19-21	区	H27
6	田端小学校	田端小	田端5-4-1	区	H28
7	第四岩淵小学校	四岩小	赤羽3-24-23	区	H28
8	飛鳥高等学校	飛鳥高	王子6-8-8	東京都	H16
9	赤羽北桜高等学校	赤羽北桜高	西が丘3-14-20	東京都	R2
10	桐ヶ丘高等学校	桐ヶ丘高	赤羽北3-5-22	東京都	H25
11	王子総合高等学校	王子総合高	滝野川3-54-7	東京都	H26
12	北特別支援学校	北特別支援	十条台1-1-1	東京都	H25
13	王子特別支援学校	王子特支	十条台1-8-41	東京都	H26
14	都営赤羽西五丁目アパート	赤羽西五AP	赤羽西5-11	東京都	H25
15	西が丘三丁目アパート	西が丘三AP	西が丘3-8	東京都	H26
16	堀船三丁目アパート	堀船三AP	堀船3-7	東京都	H26
17	浮間一丁目第2アパート	浮間一第2AP	浮間1-5	東京都	H27
18	浮間二丁目アパート	浮間二AP	浮間2-26	東京都	H27
19	桐ヶ丘一丁目アパート	桐ヶ丘一AP	桐ヶ丘1-13	東京都	H27
20	王子本町三丁目アパート	王子本町三AP	王子本町3-3	東京都	H27
21	神谷二丁目アパート	神谷二AP	神谷2-43	東京都	H27
22	稲付第2アパート	稲付第2AP	西が丘3-1	東京都	H27
23	滝野川三丁目アパート	滝野川三AP	滝野川3-71	東京都	H27
24	王子六丁目アパート	王子六AP	王子6-2	東京都	H27
25	王子消防署	王子消防	王子4-28-1	東京都	H21
26	滝野川消防署	滝野川消防	西ヶ原2-1-1	東京都	H22
27	滝野川警察署	滝野川警察	西ヶ原2-4-1	東京都	H28

※今後、学校等の公共施設の改築改修にあわせ順次整備に取り組む。

24. 九都県市公共建築物におけるヘリサイン表示に関する申し合わせ事項

九都県市は、構成する都県市が公共建築物の屋上等へ施設名の表示（以下「ヘリサイン」という。）に共同して取り組んでいくものとし、その利用上の利便性を高めるため、ヘリサインを表示する場合の表示方法等を以下のとおりとすることを申し合わせる。

1 目 的

当該都県市が所管する公共建築物の屋上等にヘリサインを表示することにより、災害時にヘリコプターからの識別を容易にし、被害状況の把握や救助・救急活動、緊急輸送活動等の迅速化に資することを目的とする。

2 表示対象建築物

ヘリサイン表示の対象となる公共建築物は、当該都県市が所管する公立学校、災害時に医療活動の拠点となる公立病院等の公立施設の中から、表示スペースの有無及び災害対策上の有効性等を考慮して選定する。

3 表示方法

ヘリサインの表示方法は、原則として次のとおりとする。

なお、当該都県市の実情に応じて、仕様を付加することは防げない。

- (1) ヘリサインには、対象建築物の名称またはその略称を用いるものとする。
- (2) 表示場所は、対象建築物の屋上等とする。
- (3) 文字は、漢字、ひらがな、またはカタカナ等を使用し、横書きとする。
- (4) 一文字の大きさは、縦4メートル、横4メートル程度とし、文字の間隔は1メートル程度とする。
- (5) 文字の色は、白色、オレンジ色または黄色等の明るい色を用いるものとする。

平成14(2002)年4月25日
七都県市首脳会議防災対策委員会決定

追補

平成19(2007)年4月24日
八都県市首脳会議防災・危機管理対策委員会決定

平成22(2010)年4月 1 日
九都県市首脳会議防災・危機管理対策委員会決定

震災対策編	第1部
	第2部
	第3部
風水害対策編 本編	担当表
	第1部
	第2部
資料編	第3部
	担当表
震災対策編	
風水害対策編	

25. 自衛隊 部隊名称・住所(駐屯地名等)

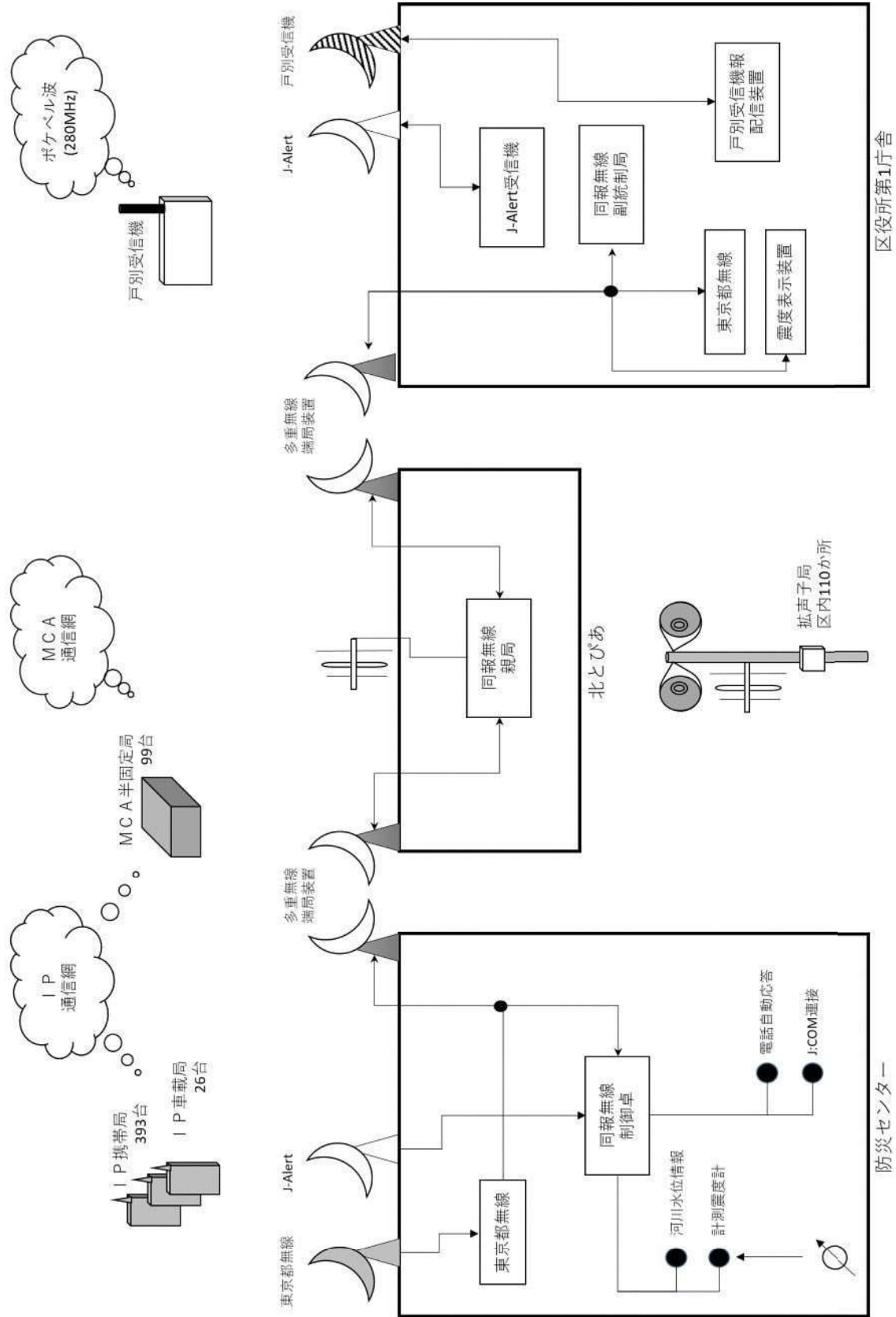
令和5(2023)年4月現在

	連絡責任者	
	時間内	時間外
陸上自衛隊 隊区担任部隊 第一普通科連隊 第二中隊 〒179-8523 練馬区北町4-1-1	第二中隊 (3933)1161 内線2572	部隊当直指令 (3933)1161 内線2505
陸上自衛隊 第一師団司令部 〒179-8523 練馬区北町4-1-1	第三部防衛班(災害) (3933)1161 内線2753	司令部当直長 (3933)1161 内線2708
陸上自衛隊 補給統制本部 〒114-8564 北区十条台1-5-70	総務班長 (3908)5121 内線2021	駐屯地当直司令 (3908)5121 内線3301

(災害状況の通知は、原則として第一普通科連隊に対して行うが、通信途絶等の状況によっては、補給統制本部に通報し、第一師団司令部への連絡を要請する。)

26. 北区防災無線システムの全体像

北区防災行政無線構成図



震災対策編	第1部	第2部	第3部	担当表
	第1部	第2部	第3部	担当表
	風水害対策編 本編			
	資料編			

27. 被害の認定基準

令和5(2023)年4月現在

被害の種類		内容
人的被害	死者	当該災害が原因で死亡し、死体を確認したもの又は死体を確認できないが死亡したことが確実な者とする。
	災害関連死者	当該災害による負傷の悪化又は避難生活等における身体的負担による疾病により死亡し、災害弔慰金の支給等に関する法律（昭和48年法律第82号）に基づき災害が原因で死亡したものと認められたもの（実際には災害弔慰金が支給されていないものも含めるが、当該災害が原因で所在が不明なものは除く。）とする。
	行方不明者	当該災害が原因で所在不明となり、かつ、死亡の疑いのある者とする。
	重傷者	当該災害により負傷し、医師の治療を受け、又は受ける必要のある者のうち1月以上の治療を要する見込みのものとする。
	軽傷者	当該災害により負傷し、医師の治療を受け、又は受ける必要のある者のうち1月未満で治療できる見込みのものとする。
住家被害	住家	現実に居住のため使用している建物をいい、社会通念上の住家であるかどうかを問わない。
	全壊	住家がその居住のための基本的機能を喪失したもの、すなわち、住家全部が倒壊、流失、埋没したもの、又は住家の損壊（ここでいう「損壊」とは、住家が被災により損傷、劣化、傾斜等何らかの変化を生じることにより、補修しなければ元の機能を復元し得ない状況に至ったものをいう。以下同じ。）が甚だしく、補修により元通りに再使用することが困難なもので、具体的には、住家の損壊若しくは流失した部分の床面積がその住家の延べ床面積の70%以上に達した程度のも、又は住家の主要な構成要素（「主要な構成要素」とは、住家の構成要素のうち造作等を除いたものであって、住家の一部として固定された設備を含む。以下同じ。）の経済的被害を住家全体に占める損害割合で表し、その住家の損害割合が50%以上に達した程度のものとする。
	半壊	住家がその居住のための基本的機能の一部を喪失したもの、すなわち、住家の損壊が甚だしいが、補修すれば元通りに再使用できる程度のもので、具体的には、損壊部分がその住家の延べ床面積の20%以上70%未満のもの、又は住家の主要な構成要素の経済的被害を住家全体に占める損害割合で表し、その住家の損害割合が20%以上50%未満のものとする。
	一部破損	全壊および半壊にいたらない程度の住家の破損で、補修を必要とする程度のものであるとする。ただし、ガラスが数枚破損した程度のごく小さなものは除く。
	床上浸水	住家の床より上に浸水したもの及び全壊・半壊には該当しないが、土砂、竹木等のたい積により一時的に居住することができないものとする。
	床下浸水	床上浸水にいたらない程度に浸水したものとする。
非住家被害	非住家	住家以外の建物でこの報告中他の被害個所項目に属さないものとする。これらの施設に人が居住しているときは、当該部分は住家とする。
	公共建物	例えば役場庁舎、公民館、公立保育所等の公用又は公共の用に供する建物とする。
	その他	公共建物以外の倉庫、土蔵、車庫等の建物とする。
	非住家被害	全壊又は半壊の被害を受けたもののみを記入するものとする。
その他	田の流失、埋没	田の耕土が流失し、又は砂利等のたい積のため、耕作が不能になったものとする。
	田の冠水	稲の先端が見えなくなる程度に水につかったものとする。
	畑の流失、埋没及び畑の冠水	田の例に準じて取り扱うものとする。
	学校	学校教育法（昭和22年法律第26条）第1条に規定する学校をいい、具体的には幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校における教育の用に供する施設とする。
	道路	道路法（昭和27年法律第180号）第2条第1項に規定する道路のうち、橋りょうを除いたものとする。
	橋梁	道路を連結するために河川、運河等の上に架設された橋とする。

被害の種類		内容
その他	河川	河川法（昭和 39 年法律第 167 号）が適用若しくは準用される河川若しくはその他の河川又はこれらのものの維持管理上必要な堤防、護岸、水利、床止その他の施設若しくは沿岸を保全するために防護することを必要とする河岸とする。
	港湾	港湾法（昭和 25 年法律第 218 号）第 2 条第 5 項に規定する水域施設、外かく施設、けい留施設、又は港湾の利用及び管理上重要な臨港交通施設とする。
	砂防	砂防法（明治 30 年法律第 29 号）第 1 条に規定する砂防施設、同法第 3 条によって同法が準用される砂防のための施設又は同法第 3 条の 2 の規定によって同法が準用される天然の河岸とする。
	清掃施設	ごみ処理及びし尿処理施設とする。
	鉄道不通	汽車、電車等の運行が不能となった程度の被害とする。
	被害船舶	ろかいのみをもって運転する舟以外の舟で、船体が没し、航行不能になったもの及び流失し、所在が不明になったもの、並びに修理しなければ航行できない程度の被害を受けたものとする。
	電話	災害により通信不能となった電話の回線数とする。
	電気	災害により停電した戸数のうち最も多く停電した時点の戸数とする。
	水道	上水道又は簡易水道で断水している戸数のうち最も多く断水した時点における戸数とする。
	ガス	一般ガス事業又は簡易ガス事業で供給停止となっている戸数のうち最も多く供給停止となった時点における戸数とする。
	ブロック塀	倒壊したブロック塀又は石塀の箇所数とする。
	罹災世帯	災害により全壊、半壊及び床上浸水の被害を受け通常の生活を維持できなくなった生計を一にしている世帯とする。例えば寄宿舍、下宿その他これに類する施設に宿泊するもので共同生活を営んでいるものについては、これを一世帯として扱い、また同一家屋の親子、夫婦であっても、生活が別であれば分けて扱うものとする。
	罹災者	罹災世帯の構成員とする。
火災発生件数		地震又は火山噴火の場合のみ報告するものであること。
被害金額	公立文教施設	公立の文教施設とする。
	農林水産業施設	農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律（昭和 25 年法律第 169 号）による補助対象となる施設をいい、具体的には、農地、農業用施設、林業用施設、漁港施設及び共同利用施設とする。
	公共土木施設	公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法（昭和 26 年法律第 97 号）による国庫負担の対象となる施設をいい、具体的には、河川、海岸、砂防施設、林地荒廃防止施設、道路、港湾及び漁港とする。
	その他の公共施設	公立文教施設、農林水産業施設及び公共土木施設以外の公共施設をいい、例えば庁舎、公民館、児童館、都立施設等の公用又は公共の用に供する施設とする。
	災害中間年報及び災害年報の公立文教施設、農林水産業施設、公共土木施設及びその他の公共施設については査定済額を記入し、未査定額（被害見込額）はカッコ外書きするものとする。	
	公共施設被害市町村	公立文教施設、農林水産業施設、公共土木施設及びその他の公共施設の被害を受けた市町村とする。
	農産被害	農林水産業施設以外の農産被害をいい、例えばビニールハウス、農作物等の被害とする。
	林産被害	農林水産業施設以外の林産被害をいい、例えば立木、苗木等の被害とする。
	畜産被害	農林水産業施設以外の畜産被害をいい、例えば家畜、畜舎等の被害とする。
	水産被害	農林水産施設以外の水産被害をいい、例えばのり、漁具、漁船等の被害とする。
	商工被害	建物以外の商工被害で、例えば工業原材料、商品、生産機械器具等とする。
備考欄には、災害発生場所、災害発生年月日、災害の種類及び概況、消防機関の活動状況その他について簡潔に記入するものとする。		

震災対策編	第1部	第2部	第3部	担当表	
	風水害対策編 本編	第1部	第2部	第3部	担当表
		資料編	震災対策編	風水害対策編	

28. 東京都、北区の防災行政無線の詳細情報

令和5(2023)年8月現在

(北区防災行政無線(同報系・多重))

①区役所・②防災センター・③北とぴあの同報系無線システムを繋げているシステム

所属	識別信号	出力	周波数	設置先	通信接続
北区	ぼうさいきただい2	470 μ W	12 GHz帯	区役所	①-③
北区	ぼうさいきたく	3.8mW	12 GHz帯	防災センター	②-③
北区	ぼうさいほくとぴあ	470 μ W 3.8mW	12 GHz帯 12 GHz帯	北とぴあ	①-③-②

(北区防災行政無線(移動系・多重))

区役所・防災センター・北とぴあの移動系無線システム(260MHz)を繋げているシステム

所属	識別信号	出力	周波数	設置先	通信接続
北区	ぼうさいきたくやくしよ	0.005w	18 GHz帯	区役所	①-③
北区	ぼうさいきたく ぼうさいせんたー	0.005w	18 GHz帯	防災センター	②-③
北区	ぼうさいきたくほくとぴあ	0.005w	18 GHz帯	北とぴあ	①-③-②

(北区防災行政無線(同報系))

区内110ヶ所の拡声子局(屋外スピーカー)による、同報系デジタルシステム

所属	識別信号	種別	周波数	設置先	通信範囲
北区	ぼうさいきたく	固定局	60MHz帯	北とぴあ	区内拡声子局(屋外スピーカー)
北区	拡声子局	(109局)	60MHz帯	一覧表参照	北とぴあ

(北区防災行政無線(移動系IP型))

北区災害対策本部の各部署間の指揮や情報伝達等を行うための無線システムであり、IP無線網を利用した携帯型無線機で構成され、区役所の各部署のほか警察、消防、社会インフラ事業者などに配備している。音声のほか、文字情報、画像、位置情報などを共有可能である。(IP:Internet Protocol)

(北区防災行政無線(移動系MCA型))

北区災害対策本部の各部署間の指揮や情報伝達等を行うためのMCA通信方式を利用した無線システムであり、IP型無線システムのバックアップとして避難所や地区本部など主要拠点に半固定型無線機を設置しているもの。(MCA:Multi-Channel Access)

(ポケベル波式戸別受信機配備先)

屋内でも受信感度の良いポケベル波(280MHz)式戸別受信機の配備状況

配備先	
避難所(小・中学校等)	地区本部(地域振興室)
予備避難所(都立高校等)	福祉避難所(福祉施設・ふれあい館等)
区立幼稚園・保育園・認定こども園・児童館	区民施設(会館・体育館・文化センター等)
町会・自治会	区議会議員
民生委員・児童委員	聴覚障害のある手帳所持者(1、2級)

(拡声子局（屋外スピーカー）設置場所 一覧表)

No	局名	住所	No	局名	住所
1	都立浮間公園	浮間 2-30	31	岩淵小学校	岩淵町 6-6
2	浮間中学校	浮間 4-29-32	32	志茂子ども交流館	志茂 5-18-3
3	浮間区民センター	浮間 2-10-2	33	志茂 3 丁目小柳川公園	志茂 3-26
4	浮間北公園	浮間 1-11-11	34	赤羽小学校	赤羽 1-24-6
5	都営浮間一丁目団地	浮間 1-1-3	35	赤羽消防署志茂出張所（保管中）	西ヶ原 2-1-6
6	浮間小学校	浮間 3-4-27	36	赤羽岩淵中学校	赤羽 2-6-18
7	浮間つり堀公園	浮間 5-4-19	37	なでしこ小学校	志茂 1-34-17
8	赤羽北二丁目児童遊園	赤羽北 2-34-6	38	志茂東公園	志茂 3-46-8
9	第 2 ワークハウスペガサス	赤羽北 1-20-2	39	神谷三丁目児童遊園	神谷 3-16-18
10	区営シルバーピア	赤羽北 3-6-1	40	神谷中学校	神谷 2-46-13
11	都営赤羽台四丁目団地	赤羽台 4-16	41	稲田小学校	赤羽南 2-23-24
12	八幡小学校	赤羽台 3-18-5	42	東十条五丁目児童遊園	東十条 5-13-2
13	東京都水道局北営業所	赤羽台 3-3-21	43	神谷ホーム	神谷 2-3-8
14	桐ヶ丘中学校	桐ヶ丘 2-6-11	44	十条仲原一丁目児童遊園	十条仲原 1-21-10
15	袋町公園	赤羽北 3-11-10	45	上十条保育園	上十条 3-24-8
16	桐ヶ丘郷小学校	桐ヶ丘 1-10-23	46	王子第五小学校	上十条 2-18-17
17	稲付遊び場	赤羽西 1-24-24	47	十条小学校	中十条 3-1-6
18	赤羽台西小学校	赤羽台 2-1-34	48	十条富士見中学校	十条台 1-9-33
19	鶴ヶ丘児童遊園	赤羽西 4-6-5	49	旧十条台小学校	中十条 1-5-6
20	赤羽西六丁目第三児童遊園	赤羽西 6-8-1	50	王子第二小学校	王子本町 2-2-5
21	稲付中学校	赤羽西 6-1-4	51	北区役所	王子本町 1-15-22
22	赤羽西地域振興室	西が丘 3-3-21	52	中央公園文化センター	十条台 1-2-1
23	稲付公園	赤羽西 3-19-5	53	宮堀児童遊園	神谷 1-6-21 先
24	旧清水小学校	十条仲原 4-5-17	54	豊島八丁目児童遊園	豊島 8-33-11
25	梅木小学校	西が丘 2-21-15	55	UR 豊島五丁目団地（6 号棟）	豊島 5-5-6
26	稲付西山公園	西が丘 3-10-3	56	東十条小学校	東十条 3-14-23
27	北ノ台スポーツ多目的広場	上十条 5-14-4	57	UR 王子五丁目団地	王子 5-2-6
28	王子第三小学校	上十条 5-2-3	58	王子第一小学校	王子 5-14-18
29	新荒川大橋交差点	岩淵町 41-2	59	豊島保育園	豊島 7-17-8
30	第四岩淵小学校	赤羽 3-24-23	60	北区保健所	東十条 2-7-3

震災対策編

第1部

第2部

第3部

担当表

風水害対策編

第1部

第2部

第3部

担当表

震災対策編

資料編

風水害対策編

(拡声子局（屋外スピーカー）設置場所 一覧表)

No	局名	住所	No	局名	住所
61	旧清至中学校	王子 6-7-3	91	堀船小学校	堀船 2-11-9
62	豊島四丁目児童遊園	豊島 4-17-9	92	栄町子どもセンター	栄町 33-3
63	豊島区民センター	豊島 3-27-22	93	栄町南児童公園	栄町 7-12
64	王子東児童館	王子 6-2-60	94	滝野川第五小学校	昭和町 3-3-12
65	王子桜中学校	王子 2-7-1	95	尾久駅前自転車駐輪場	昭和町 2-1-31
66	柳田小学校	豊島 2-11-20	96	上中里二丁目児童遊園	上中里 2-13-15
67	柳田公園	王子 1-20-1	97	滝野川第四小学校	東田端 2-5-23
68	飛鳥山展望台	王子 1-1-3	98	新町光陽苑	田端新町 2-27-5
69	飛鳥山公園	王子 1-1-3	99	田端新町南むつみ公園	田端新町 1-5-13
70	滝野川第三小学校	滝野川 1-12-27	100	赤羽会館管理事務所	赤羽南 1-13-1
71	滝野川もみじ小学校	滝野川 3-72-1	101	滝野川信用金庫本店	田端新町 3-25-2
72	東京国際フランス学園別館	滝野川 5-44-15	102	浮間五丁目	浮間 5-6
73	滝野川馬場児童遊園	滝野川 2-30-29	103	星美学園	赤羽台 4-2-14
74	滝野川東区民センター	滝野川 1-46-7	104	田端区民センター	田端 3-16-2
75	滝野川第二小学校	滝野川 6-19-4	105	中里保育園	中里 3-11-18
76	谷端小学校	滝野川 7-12-17	106	堀船一丁目（路上）	堀船 1-5
77	南谷端公園	滝野川 7-42-1	107	豊川小学校	豊島 3-10-23
78	西ヶ原小学校	西ヶ原 4-19-21	108	袋小学校	赤羽北 2-15-3
79	飛鳥中学校	西ヶ原 3-5-12	109	UR 豊島五丁目団地（12 号棟）	豊島 5-6-12
80	滝野川会館管理事務所	西ヶ原 1-23-3	110	北区立元気ぷらざ	志茂 1-2-22
81	旧古河庭園児童遊園	西ヶ原 1-27-3	※桐ヶ丘中学校局及び国際東京フランス学園別館局は、中継再送信局を兼ねる。		
82	西中里公園	中里 2-15-1			
83	旧田端中学校	田端 6-9-1			
84	東中里公園	中里 1-12-2			
85	田端小学校	田端 5-4-1			
86	童橋公園	田端 5-1-5			
87	堀船中学校	堀船 2-23-20			
88	白山堀公園	堀船 3-11-17			
89	堀船四丁目児童遊園	堀船 4-4-21			
90	堀船二丁目（路上）	堀船 2-18			

29. 北区内の救急病院

令和5(2023)年4月現在

(王子消防署管内)

病院名	所在地	診療科目	病床数	電話番号
白報会王子病院	王子2-14-13	内・呼内・循内・放・外・整・ 脳・消内・眼・婦・麻・リハ・ 耳・皮・泌・乳外・精・腎内	一112床	3912-6611
王子生協病院	豊島3-4-15	内・神内・呼内・循内・消内・ 小・外・整・泌・皮・リハ・ 老年内・緩内・心療・腎内	一159床	3912-2201
明理会中央総合病院	東十条3-2-11	内・呼内・循内・消内・腎内・ 神内・消外・肛外・外・脳・ 形・皮・泌・眼・心外・整・ 乳外・小・麻・糖内・リウ・ 血液内・放・血管外・婦	一311床	5902-1199

(赤羽消防署管内)

病院名	所在地	診療科目	病床数	電話番号
赤羽中央総合病院	赤羽南2-5-12	内・循内・小・外・整・脳・ 泌・リハ・放・麻・人透内・ 腎内・救急・呼内・内視外・ 消内・消外	一150床	3902-0348
神谷病院	神谷1-27-14	内・外・整・泌・リハ・循内・ 糖内・脳	一 90床 療 50床	3914-5535
浮間中央病院	赤羽北2-21-19	内・循内・整・リハ・放・糖 内・内泌内・呼内・外	一 95床	3907-8711
赤羽東口病院	赤羽1-38-5	内・循内・糖内・神内・心療・ 外・胃外・大腸外・肛外・内 視外・乳外・整・リハ・救急・ 脳・アレ	一 28床 療 45床	3902-2131
赤羽岩渕病院	赤羽2-64-13	内・循内・呼内・整・皮・漢 内・リウ・脳・消内	一 50床	3901-2221

第1部
第2部
第3部
担当表
第1部
第2部
第3部
担当表
震災対策編
風水害対策編
資料編

病院名	所在地	診療科目	病床数	電話番号
東京北医療センター	赤羽台4-17-56	内・呼内・消内・循内・腎内・ 神内・小・外・内視外・食外・ 胃外・大腸外・肛外・肝外・ 胆外・膵外・乳外・内分泌外・ 整・脳・皮・泌・眼・耳・リ ハ・放・麻・病診・救急・血 液内・小外・産婦・精・形	一343床	5963-3311

(滝野川消防署管内)

病院名	所在地	診療科目	病床数	電話番号
花と森の東京病院	西ヶ原2-3-6	内・外・整・婦・眼・麻・リ ハ・耳・脳・救急・泌・皮・ 形	一199床	3910-1151

※ 一；一般病床 療；療養病床

※ 二次救急医療機関 王子生協病院（内）、明理会中央総合病院（内・外）
赤羽中央病院（内・外）、東京北医療センター（内・外・小）
赤羽東口病院（内・外）、花と森の東京病院（内・外）

30.「事業所における帰宅困難者対策ガイドライン」より 一斉帰宅抑制における従業員等の備蓄の考え方について

- 1 対象となる企業等
国、都、区市町村等の官公庁も含む全ての事業者
- 2 対象となる従業員等
雇用の形態（正規、非正規）を問わず、事業所内で勤務する全従業員
- 3 3日分の備蓄量の目安
水については、1人当たり1日3リットル、計9リットルとする。
主食については、1人当たり1日3食、計9食とする。
毛布については、1人当たり1枚とする。
その他の品目については、物資ごとに必要量を算定する。

4 備蓄品目の例示

- (1) 水 : ペットボトル入り飲料水
- (2) 主食 : アルファ化米、クラッカー、乾パン、カップ麺
※水や食料の選択に当たっては、賞味期限に留意する必要がある。
- (3) その他の物資（特に必要性が高いもの）
 - ・毛布やそれに類する保温シート
 - ・簡易トイレ、衛生用品（トイレットペーパー等）
 - ・敷物（ビニールシート等）
 - ・携帯ラジオ、懐中電灯、乾電池
 - ・救急医療薬品類

(備 考)

- 1 上記品目に加えて、事業継続等の要素も加味して、企業ごとに必要な備蓄品を検討していくことが望ましい。
(例) 非常用発電機、燃料、工具類、調理器具（携帯用ガスコンロ、鍋等）、副食（缶詰等）、ヘルメット、軍手、自転車、地図
- 2 企業等だけでなく、従業員自らも備蓄に努める。
(例) 非常用食品、ペットボトル入り飲料水、運動靴、常備薬、携帯電話用電源

震災対策編	第1部
	第2部
	第3部
	担当表
風水害対策編	第1部
	第2部
	第3部
	担当表
資料編	震災対策編
	風水害対策編

31. 「一時滞在施設の確保及び運営のガイドライン」より一時滞在施設の考え方

(1) 背景

首都直下地震等発生時において、駅周辺の滞留者や路上等の屋外で被災した外出者等は、帰宅が可能となるまでの間に待機する場所がないことが想定されている。そのため、このような帰宅困難者等を一時的に受け入れるための一時滞在施設をできるだけ多く確保するとともに、災害時における運営方法をあらかじめ明確にしていく必要がある。

(2) 用語の定義

ア 帰宅困難者

地震発生時に外出している者のうち、近距離徒歩帰宅者（近距離を徒歩で帰宅する人）を除いた帰宅断念者（自宅が遠距離にあること等により帰宅できない人）と遠距離徒歩帰宅者（遠距離を徒歩で帰宅する人）

イ 一時滞在施設

帰宅が可能になるまで待機する場所がない帰宅困難者を一時的に受け入れる施設

ウ 災害時帰宅支援ステーション

災害時、救急・救助活動が落ち着いた後に帰宅困難者の徒歩帰宅を支援するため、水道水、トイレ、地図等による道路情報、ラジオ等で知り得た通行可能な道路に関する情報などを提供する施設

エ 避難所

地震等による家屋の倒壊、焼失などで被害を受けた者又は現に被害を受けるおそれのある者を一時的に受け入れ、保護するため区市町村が開設する施設

オ 施設管理者

一時滞在施設として提供する施設を所有・管理する事業者等

カ 施設滞在者

一時滞在施設内に滞在している帰宅困難者等

(3) 対象施設

一時滞在施設の対象となる施設は、帰宅困難者等を一時的に受け入れることについて、都県や市区町村の指定を受けるか、協定を締結した施設とする。

例えば、集会場、庁舎やオフィスのビル、エントランスホール、ホテルの宴会場、学校等が想定される。

一時滞在施設として使用する施設については、当該施設が発災時において担うべき役割、立地条件や施設ごとの特徴を踏まえるとともに、施設の安全性の観点から、昭和56年の新耐震基準を満たした建物（耐震改修により同基準を満たした建物を含む。）であることが必要である。

(4) 開設基準

ア 一時滞在施設は、受け入れた帰宅困難者が安全に帰宅開始できるまで、最長で発災後3日間の運営を標準とする。

イ 帰宅困難者の受入は、床面積当たり3.3 m²につき2人の収容を目安とする。

(5) 施設管理者の役割

施設管理者は、災害発生時の状況に応じて、可能な範囲で以下の支援を行う。

また、必要に応じて受入者へ施設運営の協力を要請する。

ア 施設の安全を確認した後、帰宅困難者を速やかに受け入れる。

イ 水や食料、ブランケットなどの支援物資を配布する。

ウ トイレやごみの処理などの施設の衛生管理を行う。

エ 周辺の被害状況や道路、鉄道の運行状況などの情報収集及び受入者に対する情報提供を行う。

(6) 要配慮者への対応

施設管理者は、区市町村や関係機関とも連携し、要配慮者に特に配慮する。

ア 高齢者、障害者、乳幼児、妊婦、通学の小中学生等

待機スペースの一部を優先スペースにすることや具体的な避難誘導方法を検討する。あわせて、障害者については必要な支援や配慮を受けるためのヘルプカードの活用やユニバーサルデザインの掲示物の活用などが考えられ、今後、関係機関とも連携しながら検討する。

イ 外国人

誘導の案内や情報提供などについて配慮する。例えば、英語、中国語等の誘導案内板による対応なども実施する。

震災対策編	第1部
	第2部
	第3部
	担当表
風水害対策編 本編	第1部
	第2部
	第3部
	担当表
資料編	震災対策編
	風水害対策編